



平成29年3月期 第3四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

平成29年1月31日

上場会社名 アステラス製薬株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4503 URL <http://www.astellas.com/jp/>
 代表者（役職名） 代表取締役社長CEO （氏名） 畑中 好彦
 問合せ先責任者（役職名） 広報部長 （氏名） 臼井 政明 (TEL) 03(3244)3201
 四半期報告書提出予定日 平成29年2月8日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有 (証券アナリスト・機関投資家・報道機関向け)

(百万円未満四捨五入)

1. 平成29年3月期第3四半期の連結業績（平成28年4月1日～平成28年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		税引前利益		四半期純利益		親会社の所有者に帰属する四半期純利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第3四半期	1,005,587	△5.6	231,289	7.3	243,898	6.8	178,800	8.7	178,800	8.7	170,919	2.6
28年3月期第3四半期	1,065,666	11.8	215,599	33.3	228,463	41.4	164,547	43.4	164,547	43.4	166,544	△15.7

	基本的1株当たり 四半期純利益	希薄化後1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第3四半期	84.38	84.26
28年3月期第3四半期	75.93	75.82

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
29年3月期第3四半期	1,853,939	1,313,552	1,313,552	70.9
28年3月期	1,799,338	1,259,209	1,259,209	70.0

2. 配当の状況

	年 間 配 当 金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期 末	合 計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	16.00	—	16.00	32.00
29年3月期	—	17.00	—		
29年3月期（予想）				17.00	34.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成29年3月期の連結業績予想（平成28年4月1日～平成29年3月31日）

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		税引前利益		当期純利益		親会社の所有者に 帰属する当期純利益		基本的1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	1,300,000	△5.3	267,000	7.2	268,000	2.4	198,000	2.2	198,000	2.2	93.71

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

連結業績予想の「基本的1株当たり当期純利益」は、平成28年10月31日から12月22日までに実施した自己株式の取得を反映しています。

コアベースでの連結業績予想は次のとおりです。

(%表示は対前期増減率)

	売 上 高		コ ア 営 業 利 益		コ ア 当 期 純 利 益		基本的1株当たり コ ア 当 期 純 利 益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	1,300,000	△5.3	274,000	2.4	202,000	1.6	95.60

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

当社は、会社の経常的な収益性を示す指標としてコアベースの業績を開示しています。コアベースの業績の定義につきましては、添付資料P.2に記載しています。

連結業績予想の「基本的1株当たりコア当期純利益」は、平成28年10月31日から12月22日までに実施した自己株式の取得を反映していません。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

29年3月期第3四半期	2,153,823,175株	28年3月期	2,221,823,175株
29年3月期第3四半期	59,107,516株	28年3月期	96,844,512株
29年3月期第3四半期	2,118,982,638株	28年3月期第3四半期	2,166,985,646株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

上記の予想及び添付資料に含まれる将来に関する記述は、本資料発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は、今後様々な要因によって大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項は、添付資料P.8をご覧ください。

（四半期決算補足説明資料及び四半期決算説明会内容の入手方法）

四半期決算短信の開示とあわせて四半期決算補足説明資料及び四半期決算説明会資料を開示しています。

また、平成29年1月31日（火）に証券アナリスト・機関投資家・報道機関向けにカンファレンス・コールを開催する予定です。このカンファレンス・コールの音声については、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	6
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	8
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	9
(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更	9
3. 要約四半期連結財務諸表	10
(1) 要約四半期連結純損益計算書	10
(2) 要約四半期連結包括利益計算書	11
(3) 要約四半期連結財政状態計算書	12
(4) 要約四半期連結持分変動計算書	14
(5) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	16
(6) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	17
(継続企業の前提に関する注記)	17
(企業結合)	17

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

<連結業績（コアベース^(注)）>

当第3四半期累計期間（2016年4月1日から12月31日）の連結業績（コアベース）は、以下の通り、売上高については減収、コア営業利益、コア四半期純利益については増益となりました。

[連結業績（コアベース）]

（単位：百万円）

	前第3四半期累計期間 (2016年3月期)	当第3四半期累計期間 (2017年3月期)	対前年同期増減額 (増減率)
売上高	1,065,666	1,005,587	△60,079 (△5.6%)
コア営業利益	233,863	241,837	7,974 (3.4%)
コア四半期純利益	169,379	177,189	7,810 (4.6%)
基本的1株当たり コア四半期純利益（円）	78.16	83.62	5.46 (7.0%)

<研究開発費>

（単位：百万円）

	前第3四半期累計期間	当第3四半期累計期間	増減
研究開発費	164,996	148,289	△16,706

(注) 当社は、会社の経常的な収益性を示す指標としてコアベースの業績を開示しています。当該コアベースの業績は、フルベースの業績から当社が定める非経常的な項目を調整項目として除外したものです。調整項目には、減損損失、有形固定資産売却損益、リストラクチャリング費用、災害による損失、訴訟等による多額の賠償又は和解費用などのほか、会社が除外すべきと判断する項目が含まれます。なお、フルベースの実績からコアベースの実績への調整表は、決算補足資料の23ページに記載しています。

【為替の業績への影響】

当第3四半期累計期間の為替レートは、下表の通りです。これらの結果、前第3四半期累計期間の為替レートを適用した場合と比べ、売上高においては896億円の減収、コア営業利益においては336億円の減益の影響がありました。

期中平均レート	前第3四半期累計期間	当第3四半期累計期間	変動
米ドル/円	122	107	15円高
ユーロ/円	134	118	16円高

期首・期末の変動	前第3四半期累計期間	当第3四半期累計期間
米ドル/円	0円安	4円安
ユーロ/円	1円安	5円高

【売上高】

連結売上高は1兆56億円（前年同期比5.6%減）となりました。

- ・ 為替の影響に加え、昨年4月に日本で実施された薬価改定の影響等もあり、減収となりました。
- ・ グローバル製品については、前立腺がん治療剤 XTANDI/イクスタンジ、ベシケアとベタニス/ミラベトリック/ベットミガを合わせた過活動膀胱(OAB)治療剤の売上は、それぞれ為替の影響を受けましたが、為替の影響を除いたベースでは着実に伸長しました。免疫抑制剤プログラフの売上が減少しました。

（地域別売上高の状況）

※地域別売上高については売上元会社の所在地に基づき集計しています。

◇ 日本

日本の売上高は3,801億円（同4.2%減）となりました。このうち、日本市場での売上高は薬価改定の影響等もあり3,582億円（同7.2%減）となりました。

- ・ ベシケアとベタニスを合わせたOAB治療剤、消炎鎮痛剤セレコックス、成人気管支喘息治療剤シムビコート、2型糖尿病治療剤スーグラ等の売上が拡大しました。
- ・ イクスタンジの売上が薬価改定の影響を受け減少しました。
- ・ また、ワクチンの売上が昨年度実施された製造元の出荷自粛（一部の製品では出荷再開）の影響が続いたこと等により減少したほか、高コレステロール血症治療剤リピトールや消化性潰瘍・胃炎治療剤ガスター等の売上が、後発医薬品の影響等により減少しました。

◇ 米州

米州の売上高は3,081億円(同11.6%減)となりました。なお、米ドルベースでの売上高は2,889百万米ドル(同0.8%増)となりました。

- ・ XTANDI、ベシケアとミラベトリックを合わせたOAB治療剤のほか、心機能検査補助剤レキスキャン等の売上が為替の影響により減少しましたが、米ドルベースでの売上はそれぞれ拡大しました。
- ・ プログラフの売上は減少しました。
- ・ アゾール系抗真菌剤クレセンバが売上に貢献しました。

◇ EMEA*

EMEAの売上高は2,529億円(同0.6%増)となりました。なお、ユーロベースでの売上高は2,143百万ユーロ(同14.6%増)となりました。

- ・ XTANDIの売上が拡大しました。
- ・ ベシケアとベットミガを合わせたOAB治療剤、プログラフの売上は為替の影響等もあり減少しました。

*欧州、中東及びアフリカ

◇ アジア・オセアニア

アジア・オセアニアの売上高は645億円(同6.3%減)となりました。なお、為替の影響を除くと9.5%の増収となりました。

- ・ XTANDI、ベシケアとベットミガを合わせたOAB治療剤の売上は増加しました。
- ・ プログラフ、前立腺肥大症の排尿障害改善剤ハルナールの売上は為替の影響等もあり減少しました。

【コア営業利益／コア四半期純利益】

- ・ 売上高の減少に伴い、売上総利益は7,548億円(同5.1%減)となりました。なお、売上原価率は製品構成の変化等により、前年同期に比べ0.4ポイント低下し、24.9%となりました。
- ・ 販売費及び一般管理費、研究開発費は為替の影響等により、それぞれ3,367億円(同7.2%減)、1,483億円(同10.1%減)となりました。なお、対売上高研究開発費比率は、前年同期に比べ0.7ポイント低下し、14.7%となりました。
- ・ 無形資産償却費は、267億円(同19.3%減)となりました。

以上の結果、コア営業利益は2,418億円(同3.4%増)となりました。

また、コア四半期純利益は1,772億円(同4.6%増)、基本的1株当たりコア四半期純利益は83.62円(同7.0%増)となりました。

昨年4月にグローバル皮膚科事業を譲渡したことに伴い、当期において、譲渡された製品の売上、諸経費が計上されない一方で、受領した譲渡対価を一定期間にわたり収益として認識しています。この結果、当第3四半期累計期間において売上高、利益に一定程度のプラスの影響がありました。

<連結業績（フルベース）>

当第3四半期累計期間の連結業績（フルベース）は、下表の通り、売上高については減収、営業利益、税引前四半期利益、四半期純利益については増益となりました。

フルベースの業績には、コアベースの業績で除外される「その他の収益」（為替差益等）、「その他の費用」（減損損失、有形固定資産売却損、リストラクチャリング費用、為替差損等）、売却可能金融資産の売却益（「金融収益」に計上）等が含まれています。

当第3四半期累計期間における、「その他の収益」は66億円（前年同期：11億円）、「その他の費用」は171億円（前年同期：194億円）、売却可能金融資産の売却益は127億円（前年同期：121億円）でした。

[連結業績（フルベース）]

（単位：百万円）

	前第3四半期累計期間 (2016年3月期)	当第3四半期累計期間 (2017年3月期)	対前年同期増減額 (増減率)
売上高	1,065,666	1,005,587	△60,079 (△5.6%)
営業利益	215,599	231,289	15,690 (7.3%)
税引前四半期利益	228,463	243,898	15,435 (6.8%)
四半期純利益	164,547	178,800	14,253 (8.7%)
基本的1株当たり 四半期純利益（円）	75.93	84.38	8.45 (11.1%)
四半期包括利益	166,544	170,919	4,375 (2.6%)

(2) 財政状態に関する説明

①資産、資本及び負債の状況

当第3四半期末(2016年12月31日時点)の連結財政状態計算書の概要及び前期末からの主な変動は以下の通りです。

【資産】

総資産は1兆8,539億円(前期末比546億円増)となりました。

<非流動資産> 9,532億円(同514億円増)

- ・ 当第3四半期において、ドイツの Ganymed Pharmaceuticals AG の買収を完了したことに伴い、のれんその他の無形資産が、それぞれ290億円、626億円増加しました。
- ・ これらの結果、のれんは1,873億円(同341億円増)、その他の無形資産は3,805億円(同443億円増)となりました。

<流動資産> 9,008億円(同32億円増)

- ・ 現金及び現金同等物は3,487億円(同114億円減)となりました。

【資本】

資本合計は、1兆3,136億円(同543億円増)となり、親会社所有者帰属持分比率は70.9%となりました。

- ・ 四半期純利益1,788億円を計上した一方で、剰余金の配当701億円に加え自己株式の取得467億円を実施しました。
- ・ 2016年6月に自己株式の消却1,102億円(6,800万株)を実施しました。

【負債】

負債の合計は、5,404億円(同3億円増)となりました。

<非流動負債> 1,403億円(同136億円増)

<流動負債> 4,001億円(同133億円減)

② キャッシュ・フローの状況

当第3四半期累計期間のキャッシュ・フローの概要及び主な項目の前年同期比較は以下の通りです。

【営業活動によるキャッシュ・フロー】

営業活動によるキャッシュ・フローは、1,864億円（前年同期比117億円増）となりました。

- ・ 法人所得税の支払額が527億円となりました。

【投資活動によるキャッシュ・フロー】

投資活動によるキャッシュ・フローは、△708億円（同23億円支出増）となりました。

- ・ 主な支出として、Ganymed Pharmaceuticals AG 買収に伴う子会社株式の取得による支出509億円、有形固定資産の取得による支出211億円、無形資産の取得による支出152億円がありました。
- ・ 一方で、売却可能金融資産の売却による収入175億円がありました。

【財務活動によるキャッシュ・フロー】

財務活動によるキャッシュ・フローは、△1,202億円（同429億円支出減）となりました。

- ・ 配当金の支払額は701億円となりました。また、自己株式の取得による支出467億円などがありました。

以上の結果、当第3四半期末における現金及び現金同等物の残高は、3,487億円（前期末比114億円減）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社は、当期（2017年3月期）の連結業績予想について、コアベース及びフルベースでの業績予想を開示しています。

当期の通期連結業績予想は以下の通りです。2016年10月に公表しました業績予想から大きな変動が見込まれていないため、これを据え置き修正していません。

[通期連結業績予想（コアベース）] (単位：百万円)

	2016年3月期 通期実績	2017年3月期 通期予想	増減額 (増減率)
売上高	1,372,706	1,300,000	△72,706 (△5.3%)
コア営業利益	267,456	274,000	6,544 (2.4%)
コア当期純利益	198,802	202,000	3,198 (1.6%)
基本的1株当たり コア当期純利益 (円)	92.12	95.60	3.48 (3.8%)

[通期連結業績予想（フルベース）] (単位：百万円)

	2016年3月期 通期実績	2017年3月期 通期予想	増減額 (増減率)
売上高	1,372,706	1,300,000	△72,706 (△5.3%)
営業利益	248,986	267,000	18,014 (7.2%)
税引前利益	261,770	268,000	6,230 (2.4%)
当期純利益	193,687	198,000	4,313 (2.2%)
基本的1株当たり 当期純利益 (円)	89.75	93.71	3.96 (4.4%)

[通期の想定為替レート]

2017年3月期 : 103円/米ドル、117円/ユーロ

2016年3月期 (実績) : 120円/米ドル、133円/ユーロ

(注1) コアベースの業績の定義につきましては、本資料の2ページに記載しています。

(注2) 基本的1株当たりコア当期純利益及び基本的1株当たり当期純利益の予想は、2016年10月31日から12月22日までに実施した自己株式の取得を反映しています。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）会計方針の変更・会計上の見積りの変更

本要約四半期連結財務諸表において適用する重要な会計方針は、前連結会計年度の連結財務諸表において適用した会計方針と同一です。

なお、当第3四半期連結累計期間の法人所得税は、見積年次実効税率を基に算定しています。

3. 要約四半期連結財務諸表

(1) 要約四半期連結純損益計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2015年4月1日 至 2015年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2016年4月1日 至 2016年12月31日)
売上高	1,065,666	1,005,587
売上原価	△270,492	△250,763
売上総利益	795,174	754,824
販売費及び一般管理費	△362,690	△336,666
研究開発費	△164,996	△148,289
無形資産償却費	△33,151	△26,743
持分法による損益	△475	△1,289
その他の収益	1,102	6,580
その他の費用	△19,366	△17,128
営業利益	215,599	231,289
金融収益	13,799	14,035
金融費用	△936	△1,426
税引前四半期利益	228,463	243,898
法人所得税	△63,916	△65,098
四半期純利益	164,547	178,800
四半期純利益の帰属		
親会社の所有者	164,547	178,800
1株当たり四半期純利益		
基本的1株当たり四半期純利益(円)	75.93	84.38
希薄化後1株当たり四半期純利益(円)	75.82	84.26

(2) 要約四半期連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2015年4月1日 至 2015年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2016年4月1日 至 2016年12月31日)
四半期純利益	164,547	178,800
その他の包括利益		
純損益に振替えられることのない項目		
確定給付制度に係る再測定	2,497	△404
小計	2,497	△404
純損益にその後に振替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	590	1,985
売却可能金融資産の公正価値の変動	△1,090	△9,461
小計	△500	△7,476
税引後その他の包括利益合計	1,997	△7,881
四半期包括利益合計	166,544	170,919
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	166,544	170,919

(3) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2016年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2016年12月31日)
資産		
非流動資産		
有形固定資産	200,955	188,714
のれん	153,121	187,267
その他の無形資産	336,261	380,522
売上債権及びその他の債権	24,103	29,136
持分法で会計処理されている投資	2,435	2,391
繰延税金資産	80,733	79,345
その他の金融資産	89,424	71,580
その他の非流動資産	14,769	14,221
非流動資産合計	901,801	953,176
流動資産		
棚卸資産	161,691	159,874
売上債権及びその他の債権	327,599	347,939
未収法人所得税	16,403	3,847
その他の金融資産	14,394	22,666
その他の流動資産	17,221	17,777
現金及び現金同等物	360,030	348,660
小計	897,337	900,763
売却目的で保有する資産	200	—
流動資産合計	897,537	900,763
資産合計	1,799,338	1,853,939

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2016年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2016年12月31日)
資本及び負債		
資本		
資本金	103,001	103,001
資本剰余金	176,903	177,032
自己株式	△157,111	△93,137
利益剰余金	973,054	970,922
その他の資本の構成要素	163,363	155,735
親会社の所有者に帰属する持分合計	1,259,209	1,313,552
資本合計	1,259,209	1,313,552
負債		
非流動負債		
仕入債務及びその他の債務	1,599	842
繰延税金負債	—	18,789
退職給付に係る負債	39,797	41,384
引当金	7,083	5,497
その他の金融負債	722	18,617
その他の非流動負債	77,569	55,197
非流動負債合計	126,769	140,326
流動負債		
仕入債務及びその他の債務	181,559	162,234
未払法人所得税	19,312	14,877
引当金	89,858	111,579
その他の金融負債	1,505	8,740
その他の流動負債	121,126	102,630
流動負債合計	413,359	400,061
負債合計	540,129	540,387
資本及び負債合計	1,799,338	1,853,939

(4) 要約四半期連結持分変動計算書

(単位：百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分					
	資本金	資本剰余金	自己株式	利益剰余金	その他の資本の構成要素	
					新株予約権	在外営業活動体の換算差額
2015年4月1日残高	103,001	176,822	△86,997	905,083	2,241	177,306
四半期包括利益						
四半期純利益	—	—	—	164,547	—	—
その他の包括利益	—	—	—	—	—	590
四半期包括利益合計	—	—	—	164,547	—	590
資本で直接認識された所有者との取引						
自己株式の取得	—	—	△92,671	—	—	—
自己株式の処分	—	—	219	△106	△113	—
自己株式の消却	—	—	49,577	△49,577	—	—
配当金	—	—	—	△69,615	—	—
株式報酬取引	—	46	—	—	73	—
振替	—	—	—	2,497	—	—
資本で直接認識された所有者との取引合計	—	46	△42,874	△116,800	△41	—
2015年12月31日残高	103,001	176,868	△129,871	952,830	2,200	177,895

2016年4月1日残高	103,001	176,903	△157,111	973,054	2,126	132,134
四半期包括利益						
四半期純利益	—	—	—	178,800	—	—
その他の包括利益	—	—	—	—	—	1,985
四半期包括利益合計	—	—	—	178,800	—	1,985
資本で直接認識された所有者との取引						
自己株式の取得	—	—	△46,665	—	—	—
自己株式の処分	—	△78	420	△190	△151	—
自己株式の消却	—	—	110,219	△110,219	—	—
配当金	—	—	—	△70,119	—	—
株式報酬取引	—	207	—	—	—	—
振替	—	—	—	△404	—	—
資本で直接認識された所有者との取引合計	—	129	63,973	△180,932	△151	—
2016年12月31日残高	103,001	177,032	△93,137	970,922	1,975	134,119

(単位：百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分				資本合計
	その他の資本の構成要素			合計	
	売却可能金融 資産の公正価 値の変動	確定給付制度 に係る再測定	合計		
2015年4月1日残高	40,461	—	220,007	1,317,916	1,317,916
四半期包括利益					
四半期純利益	—	—	—	164,547	164,547
その他の包括利益	△1,090	2,497	1,997	1,997	1,997
四半期包括利益合計	△1,090	2,497	1,997	166,544	166,544
資本で直接認識された所有者 との取引					
自己株式の取得	—	—	—	△92,671	△92,671
自己株式の処分	—	—	△113	0	0
自己株式の消却	—	—	—	—	—
配当金	—	—	—	△69,615	△69,615
株式報酬取引	—	—	73	119	119
振替	—	△2,497	△2,497	—	—
資本で直接認識された所有 者との取引合計	—	△2,497	△2,538	△162,167	△162,167
2015年12月31日残高	39,371	—	219,466	1,322,294	1,322,294

2016年4月1日残高	29,103	—	163,363	1,259,209	1,259,209
四半期包括利益					
四半期純利益	—	—	—	178,800	178,800
その他の包括利益	△9,461	△404	△7,881	△7,881	△7,881
四半期包括利益合計	△9,461	△404	△7,881	170,919	170,919
資本で直接認識された所有者 との取引					
自己株式の取得	—	—	—	△46,665	△46,665
自己株式の処分	—	—	△151	1	1
自己株式の消却	—	—	—	—	—
配当金	—	—	—	△70,119	△70,119
株式報酬取引	—	—	—	207	207
振替	—	404	404	—	—
資本で直接認識された所有 者との取引合計	—	404	253	△116,576	△116,576
2016年12月31日残高	19,642	—	155,735	1,313,552	1,313,552

(5) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2015年4月1日 至 2015年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2016年4月1日 至 2016年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	228,463	243,898
減価償却費及び無形資産償却費	53,023	47,485
減損損失及びその戻入益	9,309	10,145
金融収益及び金融費用	△12,864	△12,610
棚卸資産の増減額	7,954	△1,092
売上債権及びその他の債権の増減額	△50,480	△26,235
仕入債務及びその他の債務の増減額	△42,655	△6,698
その他の調整	44,476	△15,829
営業活動から生じたキャッシュ・フロー	237,227	239,065
法人所得税の支払額	△62,546	△52,661
営業活動によるキャッシュ・フロー	174,681	186,403
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△28,630	△21,136
有形固定資産の売却による収入	1,646	645
無形資産の取得による支出	△55,765	△15,241
売却可能金融資産の取得による支出	△522	△476
売却可能金融資産の売却による収入	16,450	17,503
子会社株式の取得による支出	—	△50,915
利息及び配当金の受取額	1,784	1,289
その他	△3,458	△2,458
投資活動によるキャッシュ・フロー	△68,495	△70,790
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△92,671	△46,665
親会社の所有者への配当金の支払額	△69,615	△70,119
その他	△795	△3,429
財務活動によるキャッシュ・フロー	△163,081	△120,213
為替レート変動による影響	919	△6,771
現金及び現金同等物の純増減額	△55,976	△11,370
現金及び現金同等物の期首残高	396,430	360,030
現金及び現金同等物の四半期末残高	340,454	348,660

(6) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項
(継続企業の前提に関する注記)
該当事項はありません。

(企業結合)

当第3四半期連結累計期間(自 2016年4月1日 至 2016年12月31日)

オカタ セラピューティクス Inc. の取得

現金を対価とする株式公開買付により、オカタ セラピューティクス Inc. (2016年5月に社名をアステラス インスティテュート フォー リジェネレイティブ メディシンに変更)は2016年2月10日に当社の連結子会社となっています。

当第3四半期連結累計期間において、当該企業結合における取得日現在の取得資産及び引受負債の公正価値の測定に関して、新たな事実が判明し追加的な分析を行ったため、下記のとおり、一部の取得資産及び引受負債の暫定的な公正価値を修正しています。

(単位：百万円)

	当初の暫定的な 公正価値	その後の修正	修正後の公正価値
有形固定資産	151	—	151
その他の無形資産	17,456	△3,136	14,321
繰延税金資産	3,167	513	3,679
現金及び現金同等物	1,084	—	1,084
その他の資産	41	—	41
その他の負債	△2,494	—	△2,494
取得資産及び引受負債の公正価値 (純額)	19,405	△2,623	16,782
のれん	24,332	2,623	26,955
合計	43,737	—	43,737
支払対価の公正価値(現金)	43,737	—	43,737

また、この暫定的な公正価値の修正に伴い、前連結会計年度の要約四半期連結財政状態計算書を遡及修正しています。その結果、前連結会計年度ののれん、繰延税金資産がそれぞれ2,460百万円、481百万円増加し、その他の無形資産が2,941百万円減少しています。

なお、当該公正価値の測定は継続中であるため、企業結合当初の会計処理は完了していません。

ガニメド ファーマシューティカルズ AGの取得

(1) 企業結合の概要

- ① 被取得企業の名称及びその事業の内容
被取得企業の名称：ガニメド ファーマシューティカルズ AG
事業の内容：がんに対する抗体医薬の開発
- ② 取得日
2016年12月20日
- ③ 取得した議決権付資本持分の割合
100%
- ④ 被取得企業の支配の獲得方法
契約一時金及びマイルストーンを支払対価とする株式取得
- ⑤ 企業結合を行った主な理由

ガニメド ファーマシューティカルズ AGは、2001年に設立された非上場のバイオ医薬品企業であり、新規のがん治療薬の研究開発に注力しています。同社は、IMAB362を含み、がん領域に非臨床段階、臨床段階にある複数の開発品を有しています。本買収により、後期開発段階の抗体プログラムを獲得し、当社の成長を牽引する中核であるがん領域のパイプラインの拡充を図って参ります。

(2) 取得日現在における取得資産、引受負債及び支払対価の公正価値

	金額 (単位：百万円)
有形固定資産	272
その他の無形資産	62,275
現金及び現金同等物	629
その他の資産	1,103
繰延税金負債	△18,679
その他の負債	△5,066
取得資産及び引受負債の公正価値 (純額)	40,534
のれん	28,799
合計	69,333
現金	51,544
条件付対価	17,789
支払対価の公正価値の合計	69,333

上記のうち、一部の金額については取得対価の配分が完了していないため、現時点で入手可能な合理的情報に基づき算定された暫定的な公正価値となっています。

また、のれんの主な内容は、個別に認識要件を満たさない、取得から生じることが期待される既存事業とのシナジー効果及び超過収益力です。

(3) 条件付対価

条件付対価は、ガニメド ファーマシューティカルズ AGが保有している臨床開発プログラムIMAB362の開発の進捗に応じて支払うマイルストーンであり、最大で860百万ユーロ (105,522百万円) を支払う可能性があります。条件付対価の公正価値は、当該プログラムが成功する可能性や貨幣の時間価値を考慮して計算しています。

当第3四半期連結累計期間の条件付対価の公正価値の増減は次のとおりです。

	金額 (単位：百万円)
2016年4月1日の残高	—
企業結合	17,789
決済	—
公正価値の変動	—
為替換算調整	105
2016年12月31日の残高	17,894

(4) キャッシュ・フロー情報

	金額 (単位：百万円)
支払対価の公正価値の合計	69,333
支払対価に含まれる条件付対価の公正価値	△17,789
被取得企業が保有する現金及び現金同等物	△629
子会社株式の取得による支出	50,915

(5) 取得関連費用

金額：125百万円

取得関連費用が認識されている要約四半期連結純損益計算書の表示科目：販売費及び一般管理費

(6) 要約四半期連結純損益計算書に与える影響

- ① 当第3四半期連結累計期間の要約四半期連結純損益計算書で認識されている取得日以降の被取得企業の税引前四半期利益

金額的重要性が低いいため、記載を省略しています。

- ② 企業結合が期首に実施されたと仮定した場合の当第3四半期連結累計期間の要約四半期連結純損益計算書の税引前四半期利益に与える影響額（非監査情報）

△3,800百万円

（注）この影響額は、ガニメド ファーマシューティカルズ AGの2016年4月1日から取得日までの業績に基づいて算定しています。

2017年3月期第3四半期 決算補足資料

【業績情報 (IFRS)】

第3四半期連結 《累計期間》

1. 連結損益の詳細(フルベース)
2. 連結損益の詳細(コアベース)
3. 為替レート of 状況
4. フルベースからコアベースへの調整表
5. 地域別売上高
6. 償却費の状況
7. 主要製品の売上高
8. 連結財政状態計算書

第3四半期連結 《会計期間》

1. 連結損益の詳細(フルベース)
2. 連結損益の詳細(コアベース)
3. 地域別売上高
4. 償却費の状況
5. 主要製品の売上高

【開発品情報】

新薬開発状況

(注意事項)

この資料に記載されている現在の計画、予想、戦略、想定に関する記述およびその他の過去の事実ではない記述は、アステラスの業績等に関する将来の見通しです。これらの記述は経営陣の現在入手可能な情報に基づく見積りや想定によるものであり、既知および未知のリスクと不確実な要素を含んでいます。さまざまな要因によって、これら将来の見通しは実際の結果と大きく異なる可能性があります。その要因としては、

(i) 医薬品市場における事業環境の変化および関係法規制の改正、(ii) 為替レートの変動、(iii) 新製品発売の遅延、(iv) 新製品および既存品の販売活動において期待した成果を得られない可能性、(v) 競争力のある新薬を継続的に生み出すことができない可能性、(vi) 第三者による知的財産の侵害などがありますが、これらに限定されるものではありません。また、この資料に含まれている医薬品（開発中のものを含む）に関する情報は、宣伝広告、医学的アドバイスを目的としているものではありません。

【業績情報(累計期間)】

1. 連結損益の詳細(フルベース)

(単位:億円)

	16/3期 3Q	17/3期 3Q	増減	増減率
売上高	10,657	10,056	-601	-5.6%
売上原価	2,705	2,508	-197	-7.3%
(売上高比率)	25.4%	24.9%		
売上総利益	7,952	7,548	-403	-5.1%
販売費・一般管理費	3,627	3,367	-260	-7.2%
(売上高比率)	34.0%	33.5%		
内、広告費・販売促進費	1,251	1,051	-199	-15.9%
内、人件費	1,373	1,297	-75	-5.5%
内、その他	1,004	1,018	14	1.4%
研究開発費	1,650	1,483	-167	-10.1%
(売上高比率)	15.5%	14.7%		
無形資産償却費	332	267	-64	-19.3%
持分法による損益	-5	-13	-8	-
その他の収益	11	66	55	496.9%
内、為替差益	-	43	43	-
その他の費用	194	171	-22	-11.6%
内、減損損失	95	119	23	24.6%
内、為替差損	70	-	-70	-
営業利益	2,156	2,313	157	7.3%
(売上高比率)	20.2%	23.0%		
金融収益	138	140	2	1.7%
内、売却可能金融資産売却益	121	127	7	5.5%
金融費用	9	14	5	52.5%
内、売却可能金融資産減損損失	1	4	3	202.0%
税引前四半期利益	2,285	2,439	154	6.8%
(売上高比率)	21.4%	24.3%		
法人所得税	639	651	12	1.8%
四半期純利益	1,645	1,788	143	8.7%
(売上高比率)	15.4%	17.8%		
四半期包括利益	1,665	1,709	44	2.6%

16/3期 通期	17/3期 通期	増減率 (対16/3期)
13,727	13,000	-5.3%
3,356		
24.4%		
10,371		
5,004		
36.5%		
1,691		
1,861		
1,451		
2,257	2,160	-4.3%
16.4%	16.6%	
424		
-12		
17		
-		
202		
95		
70		
2,490	2,670	7.2%
18.1%	20.5%	
144		
123		
16		
4		
2,618	2,680	2.4%
19.1%	20.6%	
681		
1,937	1,980	2.2%
14.1%	15.2%	
1,309		

2. 連結損益の詳細(コアベース)

(単位:億円)

	16/3期 3Q	17/3期 3Q	増減	増減率
売上高	10,657	10,056	-601	-5.6%
売上原価	2,705	2,508	-197	-7.3%
(売上高比率)	25.4%	24.9%		
売上総利益	7,952	7,548	-403	-5.1%
販売費・一般管理費	3,627	3,367	-260	-7.2%
(売上高比率)	34.0%	33.5%		
内、広告費・販売促進費	1,251	1,051	-199	-15.9%
内、人件費	1,373	1,297	-75	-5.5%
内、その他	1,004	1,018	14	1.4%
研究開発費	1,650	1,483	-167	-10.1%
(売上高比率)	15.5%	14.7%		
無形資産償却費	332	267	-64	-19.3%
持分法による損益	-5	-13	-8	-
営業利益	2,339	2,418	80	3.4%
(売上高比率)	21.9%	24.0%		
金融収益	17	13	-4	-24.6%
金融費用	6	10	5	82.9%
税引前四半期利益	2,351	2,421	71	3.0%
(売上高比率)	22.1%	24.1%		
法人所得税	657	649	-7	-1.1%
四半期純利益	1,694	1,772	78	4.6%
(売上高比率)	15.9%	17.6%		

16/3期 通期
13,727
3,356
24.4%
10,371
5,004
36.5%
1,691
1,861
1,451
2,257
16.4%
424
-12
2,675
19.5%
21
10
2,686
19.6%
698
1,988
14.5%

17/3期 通期予想	増減率 (対16/3期)
13,000	-5.3%
2,160	-4.3%
16.6%	
2,740	2.4%
21.1%	
2,020	1.6%
15.5%	

3. 為替レートの状況

	16/3期 3Q	17/3期 3Q	16/3 期末	16/12 期末
USD/円	122	107	113	116
EUR/円	134	118	128	123

16/3期 通期	17/3期 通期予想
120	103
133	117

*為替レートの変動により、当第3四半期において売上高で896億円、営業利益で336億円の減収、コア営業利益で336億円の減益の影響

4. フルベースからコアベースへの調整表

(単位:億円)

	16/3期 3Q		17/3期 3Q	
	フルベース	コアベース	フルベース	コアベース
売上高	10,657	10,657	10,056	10,056
売上原価	2,705	2,705	2,508	2,508
売上総利益	7,952	7,952	7,548	7,548
販売費及び一般管理費	3,627	3,627	3,367	3,367
研究開発費	1,650	1,650	1,483	1,483
無形資産償却費	332	332	267	267
持分法による損益	-5	-5	-13	-13
その他の収益 *1	11	-11	66	-
その他の費用 *1	194	-194	171	-
営業利益	2,156	183	2,313	105
金融収益 *2	138	-121	140	-127
金融費用 *2	9	-4	14	-4
税引前四半期利益	2,285	66	2,439	-18
法人所得税	639	18	651	-2
四半期純利益	1,645	48	1,788	-16

*1: コアベースの実績では「その他の収益」及び「その他の費用」は除外されています。
「その他の収益」及び「その他の費用」には、有形固定資産の除売却に伴う損益、減損損失、リストラクチャリング費用、訴訟関係費用のほか、為替差損益などが含まれています。

*2: 「金融収益」と「金融費用」の内、売却可能金融資産の売却に伴う損益や減損損失は、調整項目としてコアベースの実績では除外されています。

5. 地域別売上高

	(単位: 億円)			
	16/3期 3Q	17/3期 3Q	増減	増減率
外部売上高	10,657	10,056	-601	-5.6%
日本 (構成比)	3,968 37.2%	3,801 37.8%	-167	-4.2%
米州 (構成比)	3,487 32.7%	3,091 30.6%	-406	-11.6%
EMEA (構成比)	2,514 23.6%	2,529 25.2%	16	0.6%
アジア・オセアニア (構成比)	688 6.5%	645 6.4%	-43	-6.3%

注1: 売上元会社の所在地に基づき集計

注2: EMEA 欧州・中東・アフリカ

6. 設備投資・償却費の状況

	(単位: 億円)			
	16/3期 3Q	17/3期 3Q	増減	増減率
減価償却費(有形固定資産)				
連結	155	163	8	5.3%
償却費(無形資産)*				
連結	376	312	-64	-16.9%

* 償却費(無形資産)には、ソフトウェア等の償却費が含まれる

7. 主要製品の売上高

1) グローバル製品

	(単位:億円)				増減率
	16/3期 3Q	17/3期 3Q	増減	増減率	
XTANDI/イクスタンジ	1,888	1,892	5	0.2%	
米国	1,129	1,004	-125	-11.0%	
米国以外	759	888	129	17.0%	
内、日本	202	180	-22	-10.8%	
内、米州(米国以外)	34	52	18	53.8%	
内、EMEA	507	631	125	24.6%	
内、アジア・オセアニア	17	25	8	47.8%	
エリガード	137	121	-16	-11.9%	
EMEA	135	119	-17	-12.2%	
アジア・オセアニア	2	2	0	19.1%	
ベシケア	1,048	893	-156	-14.9%	
日本	206	200	-6	-2.9%	
米州	490	406	-85	-17.2%	
EMEA	309	247	-62	-20.1%	
アジア・オセアニア	40	37	-3	-7.6%	
ベタニス/ミラベトリック/バットミガ	601	716	115	19.2%	
日本	158	196	38	24.1%	
米州	334	390	56	16.7%	
EMEA	101	107	5	5.1%	
アジア・オセアニア	8	24	16	205.3%	
ハルナール/オムニック	418	357	-61	-14.7%	
自社販売計	393	343	-50	-12.6%	
日本	101	73	-28	-28.0%	
EMEA	123	105	-18	-14.8%	
アジア・オセアニア	163	158	-5	-2.9%	
バルク・ロイヤリティ等	25	13	-12	-46.8%	
プログラフ	1,575	1,422	-152	-9.7%	
自社販売計	1,552	1,402	-150	-9.6%	
日本(グラセプター含む)	390	381	-10	-2.5%	
米州	269	207	-62	-23.2%	
EMEA	602	535	-67	-11.2%	
内、アドバグラフ	239	226	-13	-5.5%	
アジア・オセアニア	290	280	-10	-3.5%	
輸出外部売上	23	20	-3	-12.0%	
ファンガード/マイカミン	320	307	-12	-3.8%	
日本	93	89	-3	-3.7%	
米州	100	91	-10	-9.7%	
EMEA	85	84	-1	-0.9%	
アジア・オセアニア	42	44	2	4.5%	

注1: 個別製品の売上高のうち、日本の売上高の開示は仕切価ベース

注2: EMEA 欧州・中東・アジア

16/3期 通期	17/3期 通期予想	増減率 (対16/3期)
2,521	2,657	5.4%
1,484	1,437	-3.1%
1,037	1,220	17.6%
262	243	-7.2%
45	72	59.9%
707	868	22.9%
24	37	54.9%
176	153	-12.9%
174	150	-13.5%
2	3	35.9%
1,356	1,149	-15.3%
265	261	-1.5%
637	510	-19.9%
398	325	-18.4%
53	51	-3.0%
817	951	16.4%
212	269	26.6%
457	506	10.7%
134	145	8.5%
14	31	117.0%
534	441	-17.5%
504	421	-16.4%
127	90	-28.7%
154	132	-14.2%
215	199	-7.7%
30	19	-35.5%
2,036	1,829	-10.2%
2,007	1,805	-10.1%
498	484	-2.7%
346	266	-23.3%
779	687	-11.8%
311	368	4.3%
384	24	-14.9%
28	382	8.3%
416	110	-5.7%
117	111	-4.7%
130	103	-8.5%
112	58	1.7%
57		

2) 日本の主要製品

(単位: 億円)

<グローバル品(再掲)>	16/3期		17/3期		増減	増減率	
	3Q	17/3期	3Q	17/3期			
イクスタンジ	202	180	-22	-10.8%	262	243	-7.2%
ベシケア	206	200	-6	-2.9%	265	261	-1.5%
ベタニス	158	196	38	24.1%	212	269	26.6%
ハルナール	101	73	-28	-28.0%	127	90	-28.7%
プログラフ(グラセプター含む)	390	381	-10	-2.5%	498	484	-2.7%
ファンガード	93	89	-3	-3.7%	117	110	-5.7%
<日本のローカル品>							
ミカルデイス [アマミリー]	769	734	-36	-4.6%	972	947	-2.6%
内、ミコンビ	80	74	-7	-8.3%	101		
内、ミカムロ	203	204	1	0.4%	260		
セレコックス	362	370	9	2.5%	466	483	3.8%
シムビコート	289	306	17	6.0%	374	401	7.2%
ボノアオ	110	108	-2	-1.5%	141	140	-0.7%
ジェニナック	86	79	-7	-8.5%	108	100	-7.7%
ワクテン	386	316	-71	-18.3%	411	302	-26.6%
アーガメイト	48	45	-2	-5.0%	62	60	-3.4%
キックリン	12	12	-1	-5.0%	16	16	-0.3%
ゴナックス	30	34	4	13.9%	39	45	15.5%
シムジア	50	60	9	18.3%	66	80	21.9%
スーグラ	55	73	18	33.1%	73	97	32.9%
リトール	248	185	-63	-25.3%	309	226	-26.8%
マイズリー	142	116	-26	-18.6%	179	146	-18.3%
ガスター	118	85	-33	-27.8%	147	107	-27.4%
セロクエル	85	60	-24	-28.8%	105	74	-29.2%
日本市場の合計	3,861	3,582	-280	-7.2%	4,830	4,530	-6.2%

注: 売上高の開示は仕切価ベース

3) 海外の主要製品

(単位: 億円)

	16/3期		17/3期		増減	増減率	
	3Q	17/3期	3Q	17/3期			
タルセバ	373	277	-96	-25.7%	468		
米国	271	204	-68	-24.9%	338		
米国以外	101	73	-28	-27.6%	130		
スキャン*	588	518	-70	-11.9%	762	677	-11.2%
アンピソーム	82	78	-4	-5.2%	109	97	-10.9%
クレセンバ	17	41	24	139.0%	26	58	122.3%
キューテンザ**	16	15	-1	-2.7%	21		
デファイリア	20	16	-4	-20.0%	26		

* アデノスキャンとレキスキャンの合算

** 2016年12月 キューテンザの商業化に関する独占的な権利をGrünenthal社へ譲渡する契約を締結

注: EMEA 欧州・中東・アフリカ

4) 米州・EMEAの売上高の状況<現地通貨>

米州

(単位: M\$)

	16/3期 3Q	17/3期 3Q	増減	増減率
売上高	2,865	2,889	24	0.8%
XTANDI	955	990	35	3.7%
米国	927	942	14	1.5%
米州(米国以外)	28	49	21	75.5%
タルセバ	306	260	-46	-15.2%
米国	223	191	-32	-14.3%
米国以外	83	69	-15	-17.4%
ベシケア	403	380	-22	-5.5%
ミラベトリック	275	366	91	33.2%
プログラフ	221	194	-27	-12.3%
スキャン*	483	486	3	0.5%
マイカミン	82	85	2	3.0%
アンピソーム	68	73	6	8.2%
クレゼンバ	14	39	24	172.8%

* アデノスキャンとレキスキャンの合算

16/3期 通期	17/3期 通期予想	増減率 (対16/3期)
3,788	3,986	5.2%
1,272	1,470	15.5%
1,235	1,400	13.4%
37	70	87.1%
389		
281		
108		
530	497	-6.3%
380	493	29.6%
288	259	-10.3%
634	660	4.0%
109	108	-0.2%
91	95	4.3%
22	56	160.2%

EMEA

(単位: M€)

	16/3期 3Q	17/3期 3Q	増減	増減率
売上高	1,871	2,143	272	14.6%
XTANDI	377	535	158	41.9%
エリガード	101	101	0	-0.1%
ベシケア	230	209	-21	-9.0%
ベットミガ	75	90	15	19.7%
オムニック	110	100	-10	-9.2%
自販	91	89	-3	-3.0%
バルクロイヤリテイ	19	11	-7	-39.5%
プログラフ	465	470	5	1.1%
自販計	448	453	5	1.1%
内、アドバグラフ	178	192	13	7.6%
輸出外部売上	17	17	0	0.1%
マイカミン	63	71	8	12.8%
キューテンザ*	12	13	1	10.7%
デファイリア	15	13	-1	-8.9%

* 2016年12月 キューテンザの商業化に関する独占的な権利をGrünenthal社へ譲渡する契約を締結

注: EMEA 欧州・中東・アフリカ

16/3期 通期	17/3期 通期予想	増減率 (対16/3期)
2,484	2,763	11.3%
533	745	39.8%
131	129	-1.6%
300	279	-7.2%
101	125	23.4%
139	130	-6.3%
116	114	-2.4%
23	17	-26.6%
609	610	0.2%
588	590	0.3%
234	21	-3.2%
21	88	4.1%
85		
16		
20		

8. 連結財政状態計算書

(単位:億円)

	2016年3月31日		2016年12月31日		増減
	金額	金額	金額	金額	
資産合計	17,993	18,539	546		
非流動資産合計	9,018	9,532	514		
有形固定資産	2,010	1,887	-122		
のれん	1,531	1,873	341		
その他の無形資産	3,363	3,805	443		
売上債権及びその他の債権	241	291	50		
持分法で会計処理されている投資	24	24	-0		
繰延税金資産	807	793	-14		
その他の金融資産	894	716	-178		
その他の非流動資産	148	142	-5		
流動資産合計	8,975	9,008	32		
棚卸資産	1,617	1,599	-18		
売上債権及びその他の債権	3,276	3,479	203		
未収法人所得税	164	38	-126		
その他の金融資産	144	227	83		
その他の流動資産	172	178	6		
現金及び現金同等物	3,600	3,487	-114		
売却目的で保有する資産	2	-	-2		

注:2016年2月に成立したオカタ セラピューティクス Inc. (2016年5月に社名をアステラス インスティテュートフォーリジエネレイティブ
 メディシンに変更)の買収における暫定的な公正価値の修正に伴い、前連結会計年度の連結財政状態計算書を遡及修正しました。
 詳細については決算短信P.17を参照ください。

(単位:億円)

	2016年3月31日		2016年12月31日		増減
	金額		金額		
資本及び負債合計	17,993		18,539		546
資本合計	12,592		13,136		543
親会社の所有者に帰属する持分合計	12,592		13,136		543
資本金	1,030		1,030		-
資本剰余金	1,769		1,770		1
自己株式	-1,571		-931		640
利益剰余金	9,731		9,709		-21
その他の資本の構成要素	1,634		1,557		-76
負債合計	5,401		5,404		3
非流動負債合計	1,268		1,403		136
仕入債務及びその他の債務	16		8		-8
繰延税金負債	-		188		188
退職給付に係る負債	398		414		16
引当金	71		55		-16
その他の金融負債	7		186		179
その他の非流動負債	776		552		-224
流動負債合計	4,134		4,001		-133
仕入債務及びその他の債務	1,816		1,622		-193
未払法人所得税	193		149		-44
引当金	899		1,116		217
その他の金融負債	15		87		72
その他の流動負債	1,211		1,026		-185

【業績情報(会計期間)】

1. 連結損益の詳細(フルベース)

(単位:億円)

	17/3期					
	4-6月 (四半期)		7-9月 (四半期)		10-12月 (四半期)	
	前同比 (%)	前同比 (%)	前同比 (%)	前同比 (%)	前同比 (%)	前同比 (%)
売上高	3,378	-1.7%	3,139	-8.7%	3,539	-6.4%
売上原価	715	-20.7%	747	-4.6%	1,046	2.4%
(売上高比率)	21.2%		23.8%		29.5%	
売上総利益	2,663	5.0%	2,392	-9.9%	2,494	-9.7%
販売費・一般管理費	1,119	-5.7%	1,090	-10.0%	1,158	-5.8%
(売上高比率)	33.1%		34.7%		32.7%	
内、広告費・販売促進費	358	-13.9%	334	-19.9%	359	-13.9%
内、人件費	435	-3.5%	420	-9.2%	443	-3.7%
内、その他	326	1.9%	336	1.3%	356	1.1%
研究開発費	510	-8.9%	486	-13.2%	486	-8.2%
(売上高比率)	15.1%		15.5%		13.7%	
無形資産償却費	90	-17.5%	87	-20.8%	90	-19.7%
持分法による損益	-4	-	-3	-	-5	-
その他の収益	2	-81.8%	1	-44.0%	67	-
内、為替差益	-	-	-	-	48	-
その他の費用	13	-81.7%	85	22.8%	79	32.2%
内、減損損失	-	-	76	-	42	43.8%
内、為替差損	4	-	1	-97.8%	-	-
営業利益	929	50.0%	642	-9.2%	742	-10.5%
(売上高比率)	27.5%		20.4%		21.0%	
金融収益	12	-79.8%	12	-84.0%	119	-
内、売却可能金融資産売却益	7	-85.1%	9	-85.8%	111	-
金融費用	9	225.1%	8	166.0%	0	-93.2%
内、売却可能金融資産減損損失	3	888.3%	1	14.2%	0	-36.3%
税引前四半期利益	932	37.7%	646	-16.9%	861	3.7%
(売上高比率)	27.6%		20.6%		24.3%	
法人所得税	266	15.3%	161	-17.0%	224	4.5%
四半期純利益	666	49.3%	485	-16.9%	637	3.4%
(売上高比率)	19.7%		15.4%		18.0%	
四半期包括利益	-340	-	367	11.0%	1,683	172.8%

2. 連結損益の詳細(コアベース)

(単位:億円)

	17/3期						前同比 (%)
	4-6月 (四半期)		7-9月 (四半期)		10-12月 (四半期)		
	金額	前同比 (%)	金額	前同比 (%)	金額	前同比 (%)	
売上高	3,378	-1.7%	3,139	-8.7%	3,539	-6.4%	
売上原価 (売上高比率)	715	-20.7%	747	-4.6%	1,046	2.4%	
売上総利益	2,663	5.0%	2,392	-9.9%	2,494	-9.7%	
販売費・一般管理費	1,119	-5.7%	1,090	-10.0%	1,158	-6.8%	
内、広告費・販売促進費	33.1%		34.7%		32.7%		
内、人件費	358	-13.9%	334	-19.9%	359	-13.9%	
内、その他	435	-3.5%	420	-9.2%	443	-3.7%	
研究開発費	326	1.9%	336	1.3%	356	1.1%	
無形資産償却費	510	-8.9%	486	-13.2%	486	-8.2%	
持分法による損益	90	-17.5%	87	-20.8%	90	-19.7%	
営業利益	-4	-	-3	-	-5	-	
金融収益	940	38.5%	725	-6.3%	754	-15.0%	
金融費用	27.8%		23.1%		21.3%		
税引前四半期利益	6	2.8%	2	-67.8%	8	74.6%	
法人所得税	6	624.3%	7	213.0%	-	-	
四半期純利益	939	37.5%	721	-7.5%	762	-14.3%	
前同比	27.8%		23.0%		21.5%		
前同比	268	15.1%	186	-1.7%	195	-16.6%	
前同比	671	49.1%	534	-9.3%	566	-13.5%	
前同比	19.9%		17.0%		16.0%		

3. 地域別売上高

(単位:億円)

	17/3期					
	4-6月 (四半期)		7-9月 (四半期)		10-12月 (四半期)	
	前同比 (%)		前同比 (%)		前同比 (%)	
外部売上高	3,378	3,139	-1.7%	3,539	-8.7%	-6.4%
日本 (構成比)	1,242 36.8%	1,130 36.0%	-1.1%	1,429 40.4%	-7.0%	-4.5%
米州 (構成比)	1,076 31.8%	991 31.6%	-6.3%	1,014 28.7%	-16.1%	-12.4%
EMEA (構成比)	853 25.3%	808 25.7%	4.4%	869 24.5%	0.3%	-2.5%
アジア・オセアニア (構成比)	207 6.1%	211 6.7%	-3.8%	227 6.4%	-11.0%	-3.9%

注1: 売上元会社の所在地に基づき集計

注2: EMEA 欧州・中東・アフリカ

4. 償却費の状況

(単位:億円)

	17/3期					
	4-6月 (四半期)		7-9月 (四半期)		10-12月 (四半期)	
	前同比 (%)		前同比 (%)		前同比 (%)	
減価償却費(有形固定資産)						
連結	55	54	9.9%	54	2.9%	3.3%
償却費(無形資産)*						
連結	104	102	-15.4%	106	-18.7%	-16.7%

* 償却費(無形資産)には、ソフトウェア等の償却費が含まれる

5. 主要製品の売上高
1) グローバル製品

(単位:億円)

	17/3期									
	4-6月 (四半期)		7-9月 (四半期)		前同比 (%)		10-12月 (四半期)		前同比 (%)	
XTANDI/イクスタンジ	642	8.7%	617	-2.4%	633	-4.8%				
米国	357	-1.4%	326	-14.8%	321	-16.4%				
米国以外	285	24.8%	291	16.4%	312	11.2%				
内、日本	61	-10.7%	57	-9.0%	62	-12.6%				
内、米州(米国以外)	18	70.0%	18	45.1%	17	48.1%				
内、EMEA	200	37.0%	208	22.8%	224	16.9%				
内、アジア・オセアニア	7	62.5%	9	47.4%	9	38.4%				
エリガード	44	-0.1%	34	-21.8%	42	-13.6%				
EMEA	44	-0.6%	34	-22.4%	41	-13.6%				
アジア・オセアニア	1	59.5%	1	27.9%	1	-12.8%				
ベシケア	304	-14.0%	294	-14.5%	295	-16.1%				
日本	70	1.7%	60	-6.7%	70	-3.8%				
米州	136	-20.5%	141	-13.3%	129	-17.9%				
EMEA	87	-14.8%	79	-22.3%	82	-23.0%				
アジア・オセアニア	12	-3.3%	12	-15.7%	14	-3.5%				
ベタニス/ミラベトリック/ベットミガ	236	30.1%	221	10.9%	259	17.7%				
日本	64	32.5%	59	21.5%	72	19.4%				
米州	129	31.4%	121	4.5%	139	16.5%				
EMEA	35	6.4%	34	0.9%	38	8.0%				
アジア・オセアニア	7	606.9%	7	351.4%	10	89.7%				
ハルナール/オムニック	121	-14.6%	113	-12.3%	122	-17.0%				
自社販売計	115	-13.3%	110	-11.3%	118	-13.2%				
日本	26	-25.1%	23	-30.7%	25	-28.2%				
EMEA	37	-22.5%	31	-5.4%	37	-13.6%				
アジア・オセアニア	52	3.3%	53	-5.2%	54	-6.0%				
バルク・ロイヤリティ等	6	-34.4%	4	-33.1%	4	-64.7%				
プログラフ	494	-1.9%	448	-17.4%	481	-9.1%				
自社販売計	487	-2.4%	439	-17.5%	476	-8.5%				
日本(グラセプター含む)	129	1.4%	119	-6.2%	133	-2.7%				
米州	77	-8.4%	64	-33.8%	66	-25.4%				
EMEA	190	-2.8%	166	-19.0%	178	-11.3%				
内、アドバグラフ	79	5.1%	71	-14.3%	76	-6.4%				
アジア・オセアニア	90	-1.3%	90	-12.9%	100	4.5%				
輸出外部売上	8	45.6%	9	-13.7%	4	-46.7%				
ファンガード/マイカミン	100	-2.5%	101	-6.5%	106	-2.3%				
日本	27	-7.0%	29	-7.0%	33	2.6%				
米州	31	-4.9%	29	-16.8%	31	-7.2%				
EMEA	28	-2.8%	28	1.1%	28	-1.0%				
アジア・オセアニア	15	14.9%	15	4.2%	14	-4.0%				

注1:個別製品の売上高のうち、日本の売上高の開示は仕切価ベース

注2:EMEA 欧州・中東・アジア

2) 日本の主要製品

(単位: 億円)

<グローバル品(再掲)>	17/3期					
	4-6月 (四半期)		7-9月 (四半期)		10-12月 (四半期)	
	前同比 (%)	数量	前同比 (%)	数量	前同比 (%)	数量
イクスタンジ	61	-10.7%	57	-9.0%	62	-12.6%
ベシケア	70	1.7%	60	-6.7%	70	-3.8%
ベタニス	64	32.5%	59	21.5%	72	19.4%
ハルナール	26	-25.1%	23	-30.7%	25	-28.2%
プログラブ(グラセブター含む)	129	1.4%	119	-6.2%	133	-2.7%
ファンガード	27	-7.0%	29	-7.0%	33	2.6%
<日本のローカル品>						
ミカルデイス [ファミリー]	247	-0.4%	221	-6.8%	266	-6.5%
内、ミコンビ	25	-4.8%	22	-10.3%	26	-9.9%
内、ミカムロ	68	5.2%	62	-1.2%	74	-2.2%
セレコックス	124	4.9%	117	1.2%	129	1.4%
シムビコート	98	9.3%	88	3.6%	119	5.2%
ボノテオ	36	-0.8%	33	-1.3%	38	-2.4%
ジェニナック	25	-12.5%	18	-9.3%	36	-6.2%
ワクチン	38	-42.4%	73	-1.5%	205	-16.9%
アーガメイト	15	-0.4%	14	-6.8%	15	-7.6%
キックリン	4	-1.6%	4	-10.3%	4	-3.0%
ゴナックス	11	14.7%	11	10.7%	12	16.0%
シムジア	19	20.8%	19	18.4%	21	16.0%
スーグラ	23	14.9%	23	58.2%	27	33.7%
リビトール	64	-22.8%	57	-27.8%	63	-25.5%
マイスリー	39	-15.8%	37	-19.9%	40	-20.1%
ガスター	30	-24.6%	26	-30.5%	29	-28.2%
セロクエル	22	-25.3%	18	-32.1%	20	-29.3%
日本市場の合計	1,148	-6.1%	1,070	-9.1%	1,364	-6.7%

注: 売上高の開示は仕切価ベース

3) 海外の主要製品

(単位: 億円)

	17/3期					
	4-6月 (四半期)		7-9月 (四半期)		10-12月 (四半期)	
	前同比 (%)	数量	前同比 (%)	数量	前同比 (%)	数量
タルセバ	94	-28.4%	85	-31.5%	98	-16.5%
米国	68	-30.2%	64	-28.4%	72	-15.4%
米国以外	26	-23.3%	21	-39.5%	26	-19.5%
米州	193	-7.3%	161	-18.8%	164	-9.7%
スキャン*	24	-12.9%	23	-14.6%	31	12.1%
アンビソーム	13	346.4%	12	120.7%	16	84.0%
クレセンバ	6	10.3%	5	3.4%	5	-19.8%
キューテンザ	6	-6.9%	5	-27.6%	5	-24.9%
ティフイクリア	6	-6.9%	5	-27.6%	5	-24.9%

* アデノスキャンとレキスキャンの合算

** 2016年12月 キューテンザの権利をGrünenthal社へ譲渡する契約を締結

注: EMEA 欧州・中東・アフリカ

4) 米州・EMEAの売上高の状況<現地通貨>

(単位: M\$)

米州 売上高	17/3期					
	4-6月 (四半期)		7-9月 (四半期)		10-12月 (四半期)	
	前 同 比 (%)	数 値	前 同 比 (%)	数 値	前 同 比 (%)	数 値
XTANDI	5.2%	995	0.2%	968	0.2%	927
米国	12.9%	347	3.9%	336	3.9%	308
米州(米国以外)	10.7%	330	1.7%	318	1.7%	293
タルセバ	90.8%	16	72.9%	17	72.9%	15
米国	-19.6%	87	-18.1%	83	-18.1%	90
米国以外	-21.6%	63	-14.5%	62	-14.5%	66
ベシケア	-13.9%	24	-27.4%	21	-27.4%	24
ミラベトリック	-10.7%	126	3.3%	137	3.3%	118
プログラフ	47.5%	119	24.7%	119	24.7%	128
スキヤン*	2.8%	71	-20.8%	63	-20.8%	60
マイカミン	4.0%	178	-2.7%	158	-2.7%	150
アンピソーム	6.7%	29	-0.6%	28	-0.6%	28
クレゼンバ	-2.2%	23	1.9%	23	1.9%	28
	400.9%	12	162.7%	12	162.7%	15

* アデノスキャンとレキスキャンの合算

(単位: M€)

EMEA 売上高	17/3期					
	4-6月 (四半期)		7-9月 (四半期)		10-12月 (四半期)	
	前 同 比 (%)	数 値	前 同 比 (%)	数 値	前 同 比 (%)	数 値
XTANDI	14.8%	699	19.3%	706	19.3%	738
エリガード	50.6%	164	45.5%	181	45.5%	190
ベシケア	9.3%	36	-7.0%	30	-7.0%	35
ベットミガ	-6.3%	71	-7.4%	69	-7.4%	69
オムニック	16.9%	29	20.0%	29	20.0%	32
自販	-16.9%	35	8.7%	31	8.7%	34
バルクロイアリテイ	-14.8%	30	13.2%	28	13.2%	31
プログラフ	-27.8%	5	-18.6%	3	-18.6%	3
自販計	8.2%	162	-3.2%	153	-3.2%	155
内、アドバグラフ	6.8%	156	-3.4%	146	-3.4%	151
輸出外部売上	15.6%	65	2.1%	62	2.1%	64
マイカミン	59.8%	6	1.8%	7	1.8%	4
キューテンザ*	6.9%	23	20.0%	24	20.0%	24
デフィクリア	21.3%	5	23.4%	4	23.4%	4
	2.4%	5	-13.5%	4	-13.5%	4

* 2016年12月 キューテンザの商業化に関する独占的な権利をGrünenthal社へ譲渡する契約を締結

注: EMEA 欧州・中東・アフリカ

前回の決算発表時(2016年10月28日)からの変更箇所を下線

1. グローバル開発品

(1) 申請

*共同研究により創出された化合物を含む(以下同様)

開発コード 一般名	薬効/作用機序	対象疾患	開発段階 地域	剤形	自社* 導入	備考
MDV3100 エンザルタミド	アンドロゲン受容体 阻害剤	転移性去勢抵抗性 前立腺がん (錠剤)	欧州 申請 (2016年3月)	経口	Pfizer	剤形追加
		去勢抵抗性前立腺がん (錠剤)	日本 申請 (2016年9月)			

(2) 第Ⅲ相～第Ⅱ相(1/2)

開発コード 一般名	薬効/作用機序	対象疾患	開発段階 地域	剤形	自社/ 導入	備考
MDV3100 エンザルタミド	アンドロゲン受容体 阻害剤	非転移性去勢抵抗性 前立腺がん	米国/欧州/アジア P-Ⅲ	経口	Pfizer	効能追加
		非転移性生化学的再発 前立腺がん	米国/欧州/アジア P-Ⅲ			効能追加
		転移性ホルモン感受性 前立腺がん	米国/欧州/ 日本/アジア P-Ⅲ			効能追加
		トリプルネガティブ乳がん	米国/欧州/ 日本/アジア P-Ⅲ			効能追加
		乳がん (ER/PR陽性、HER2陽性)	米国/欧州 P-Ⅱ			効能追加
		肝細胞がん	米国/欧州/アジア P-Ⅱ			効能追加
ASP0113 (VCL-CB01)	サイトカイン阻害剤 DNAワカチ	造血細胞移植時の サイトカイン感染抑制	米国/欧州/日本 P-Ⅲ	注射	Vical	
YM905 ソラフェニブ	ムスカリンM ₃ 受容体拮抗剤	小児の 神経因性膀胱	米国/欧州 P-Ⅲ	経口	自社	効能追加 (小児)
EB178 ソラフェニブ/ ミラベグロン	ソラフェニブと ミラベグロンの 併用療法	過活動膀胱における 尿意切迫感、頻尿 及び切迫性尿失禁	米国/欧州/アジア P-Ⅲ	経口	自社	
フィダキソマイシン	大環状抗菌剤	感染性腸炎 (適応菌種： クロストリジウム・デフィシル)	日本 P-Ⅲ	経口	Merck	
		小児における クロストリジウム・ デフィシル感染症	欧州 P-Ⅲ			効能追加 (小児)
ASP015K peficitinib	JAK阻害剤	関節リウマチ	日本/アジア P-Ⅲ 米国/欧州 P-Ⅱ	経口	自社	
ASP1517 (FG-4592) ロキサテュスタット	HIF安定化剤	慢性腎臓病(保存期及び 透析期)に伴う貧血	欧州 P-Ⅲ 日本 P-Ⅲ	経口	FibroGen	

(2) 第三相～第二相(2/2)

開発コード 一般名	薬効/作用機序	対象疾患	開発段階 地域	剤形	自社/ 導入	備考
ASP2215 ギルテリチン [®]	FLT3/AXL阻害剤	急性骨髄性白血病	米国/欧州/ 日本/アジア P-III	経口	自社	
ASP8273	変異選択的 非可逆 EGFR阻害剤	非小細胞肺癌	米国/欧州/ 日本/アジア P-III	経口	自社	
YM178 ミラベグロン	β_3 受容体 作動薬	小児の神経因性膀胱	欧州 P-III	経口	自社	効能追加 (小児)
YM311 (FG-2216)	HIF安定化剤	腎性貧血	欧州 P- II 日本 P- I	経口	FibroGen	
ASKP1240 bleselumab	抗CD40 モノクローナル抗体	生体腎移植患者における 再発性巣状系球体硬化症	米国 P- II	注射	協和発酵 キリン	
ASP1707	GnRH受容体 アンタゴニスト	子宮内膜症	欧州/日本 P- II	経口	自社	
		関節リウマチ	日本 P- II			
ASP8232	VAP-1阻害剤	糖尿病性腎症	欧州 P- II	経口	自社	
CK-2127107	速筋トロポニン 活性化剤	脊髄性筋萎縮症	米国 P- II	経口	Cytokinetics	
		慢性閉塞性肺疾患	米国 P- II			
ASP7962	TrkA阻害剤	変形性関節症	欧州 P- II	経口	自社	
AGS-16C3F	ENPP3を 標的とするADC	腎細胞がん	米国/欧州 P- II	注射	自社 (ADC技術を Seattle Genetics から導入)	
RPE細胞 プログラム	細胞治療 (網膜色素上皮 細胞)	萎縮型加齢黄斑変性、 Stargardt病	米国 P- II	注射	自社 (Astellas Institute for Regenerative Medicine)	
ASP8062	GABA _B 受容体 陽性アロステリック 修飾物質	線維筋痛症	米国 P- II	経口	自社	
ASP0819	カルシウム活性化 カリウムチャネル 開口薬	線維筋痛症	米国 P- II	経口	自社	
IMAB362	抗Claudin 18.2 モノクローナル抗体	胃食道接合部腺がん	欧州 P- II	注射	自社 (Ganymed)	
ASG-22ME enfortumab vedotin	ネクチン4を 標的とするADC	尿路上皮がん	米国 P- II	注射	自社 [Seattle Geneticsと 共同開発]	
ASP3662	11beta-HSD1 阻害剤	アルツハイマー型認知症に伴う 焦燥性興奮	米国 P- II	経口	自社	

2. ローカル開発品：日本

(1) 承認

開発コード 一般名	製品名 (承認時期)	薬効/ 作用機序	対象疾患	地域	剤形	自社/ 導入	備考
ASP0456 リナロチド	リンゼス (2016年12月)	グアニル酸 シクラーゼC 受容体作動薬	便秘型 過敏性腸症候群	日本	経口	Ironwood	

(2) 申請中

開発コード 一般名	薬効/作用機序	対象疾患	開発段階 地域	剤形	自社/ 導入	備考
FK949E ケチピリン	セロニン・ドパミン 拮抗剤	双極性障害における うつ症状の改善 (徐放錠)	日本 申請 (2016年8月)	経口	AstraZeneca	
AMG 785 ロモソスマブ	抗スクロステン モノクローナル抗体	骨折の危険性の高い 骨粗鬆症	日本 申請 (2016年12月)	注射	Amgen [アステラス・ アムジエンと 共同開発]	

(3) 第Ⅲ相～第Ⅱ相

開発コード 一般名	薬効/作用機序	対象疾患	開発段階 地域	剤形	自社/ 導入	備考
ASP3550 テガレリクス	GnRH受容体 アンタゴニスト	前立腺がん (3か月製剤)	日本 P-Ⅲ	注射	Ferring	剤形追加
イプラグリフロジン/ シタグリプチン	イプラグリフロジンと シタグリプチンの 配合剤	2型糖尿病	日本 P-Ⅲ	経口	自社 [MSD、 寿製薬と 共同開発]	
ASP1941 イプラグリフロジン	SGLT2阻害剤	1型糖尿病	日本 P-Ⅲ	経口	自社 [寿製薬と 共同開発]	効能追加
ASP0456 リナロチド	グアニル酸 シクラーゼC受容体 作動薬	慢性便秘	日本 P-Ⅲ	経口	Ironwood	効能追加
AMG 103 ブリナツモマブ	抗CD19 BiTE抗体	急性リンパ性白血病	日本 P-Ⅱ	注射	Amgen [アステラス・ アムジエンと 共同開発]	

3. 第 I 相

開発コード 一般名	対象疾患	剤形	自社/導入
ASG-15ME	尿路上皮がん	注射	自社 [Seattle Geneticsと共同開発]
ASP5878	がん	経口	自社
AGS67E	悪性リンパ腫	注射	自社 (ADC技術をSeattle Geneticsから 導入)
ASP5094	関節リウマチ	注射	自社
ASP4132	がん	経口	自社
ASP4345	統合失調症に伴う認知機能障害	経口	自社
ASP6282	低活動膀胱	経口	自社
ASP4070 (JRC2-LAMP-vax)	スギ花粉症	注射	Immunomic Therapeutics
ASP7398	夜間頻尿	経口	自社
ASP6294	膀胱痛症候群/間質性膀胱炎	注射	自社
ASP7266	重症喘息	注射	自社
ASP0892	ヒートショックアレルギー	注射	Immunomic Therapeutics
AGS62P1	急性骨髄性白血病	注射	自社 (EuCODEを用いたADC技術を Ambrxから導入)
ASP1807 (CC8464)	神経障害性疼痛	経口	Chromocell
ASP8302	低活動膀胱	経口	自社

4. 開発中止

(1) 申請中～第Ⅱ相

開発コード	対象疾患	開発段階 地域	理由
ASP7374	季節性インフルエンザの予防	日本 申請	UMNファーマの共同開発及び独占的販売に関する共同事業契約の解約権を行使した。また、総合的な判断に基づき、製造販売承認申請を取り下げた。
ASP7373	インフルエンザ(H5N1)の予防	日本 P-Ⅱ	UMNファーマとの共同開発及び独占的販売に関する共同事業契約の解約権を行使した。

(2) 第Ⅰ相

開発コード	対象疾患
ASP2205	腹圧性尿失禁

(3) 一部適応での開発中止

開発コード 一般名	対象疾患	開発段階 地域	理由
ASP2215 ギルテリチニブ	急性骨髄性白血病	米国/日本/アジア P-Ⅰ	併用療法における有害事象により、第Ⅰ相試験を中止した。

5. その他、前回の決算発表時(2016年10月28日)からの変更箇所

- ・日本において2016年9月に承認されたキックリン顆粒製剤の記載を削除した。